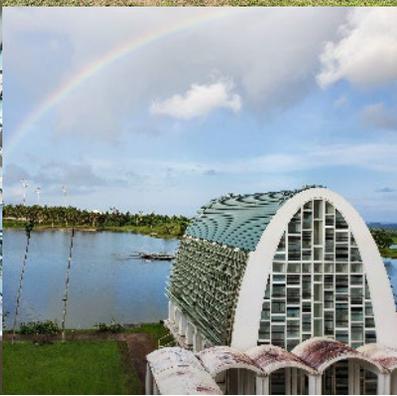


2023年夏渡航



2023年夏渡航



2023年夏渡航





現地の学生に積極的に話しかけ、英語への恐怖心をなくすことができました！

建築学部 建築学科 1年 横江 利彩さん

### 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・  不可

派遣先： グアム・UOG

英語のスキル以前に英語への恐怖心を強く持っていたので、初心者向けのグアムUOGに参加することを決めました。現地の学生との交流が盛んであるのも、それを選んだ理由です。

滞在期間中の授業では、経験したことを英語で共有したり、現地の歴史的なダンスを学びました。しかし、グアムは観光地であり、英語を避けようと思えば避けられる環境でした。最初はその環境に甘えてしまいましたが、自分の成長を考え、大学内にいる学生に積極的に話しかけるよう努力しました。最初は緊張したけれど、優しい人たちばかりで会話を楽しむことができました。また、グアム大学には様々な国からの留学生がおり、多くの文化に触れることもできました。それをきっかけに、休日に出かけた先でも見知らぬ人に声をかけ、楽しく会話をすることができました。

短期間のプログラムでしたが、英語への恐怖心をなくすためには十分な時間でした。そして、文化が違う人々と英語を使い会話することの楽しさを知り、より語学力を向上させたいと思うようになりました。グアム大学は英語初心者には優しい反面、成長は自分の行動次第でした。だからこそ、行動力を向上させることもできたと思います。一緒に参加した芝浦の学生とも、今回の留学がきっかけとなって学部、学科、学年を超えた友人をつくることもでき、帰国後の学生生活も参加前を比べてより充実したものとなっています。今後は、グローバルPBLなど他の上位プログラムへの参加を考えています。

どんなに英語に自信がなくても、行ってみたら何とかなるんだなと感じました。  
ノリと直感大事！！

工学部 情報工学科 2年 堀江 咲希さん

### 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・  不可

派遣先： グアム・UOG

いつか海外研修に行かなければいけないなと思いつつ、初の海外に不安と面倒さから今まで先延ばしにしていました。国際部からの案内を見て、グアム大学は2週間で初心者向けプログラムだったので「これなら私でも行けるかもしれない」と思い、ほぼ直感とノリで応募しました。

滞在中ですが、平日は9時～15時にグアム大学での英語の授業があります。内容としては、英語でディスカッションしたり、短い英文を読んで感想を話し合ったりしました。基本的に現地の学生との交流はありませんでしたが、担当してくださった先生はグアム大学の方でした。最初は英語が聞き取れるか不安でしたが、かなりゆっくり話してくださっていたので、聞き取れなくて困ったことなどは特になかったです。さらに、ビーチデイやアイランドツアーなど外でのアクティビティもあったので、ずっと授業を受けてて疲れた！！と思うことはなかったです。

放課後と土日は完全フリーで、各々好きな時間に海やモールなど好きなところに出かけていました。泊まるホテルが繁華街から遠い場所にありますが、一日に4～5本ほど巡回バスが出ていたので不便はなかったかなと思います。

ご飯についてですが、平日のお昼は大学からお弁当が無料で支給されました。それ以外は買うかレストランに行くかなどになります。ホテルにコンビニがあると、平日は学校帰りにスーパーに寄ってもらったので特に困らなかったです。

私は今回初海外でした。言語もご飯も何もかも違う場所での2週間は本当に不安で、離陸する直前までどうにかして逃げられないかと考えていました。そんな私でも、一緒に参加していた人達やグアム大学の先生などたくさんの人に助けられて、とても有意義な時間を過ごすことができました。今は他のプログラムにも参加したいと強く思うことができます。海外経験がない方、英語が不安な方には本当に本当におすすめです！！！！！！



英語の授業を通して英語を話すことに抵抗がなくなりました。最高の夏の思い出になりました！

システム工学部 生命科学学科 2年  
守重洸太郎さん

### 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・  不可

派遣先：グアム UOG

以前から海外を経験したいという思いと、大学生のうちにできることを全部やりたいという思いから夏休みの語学研修を通して海外に行こうと決めました。グアムに決めた理由は普段の生活において英語の授業の時間が多いことと、休日はフリータイムだったこともありグアム自体を楽しめるのではないかと考えたからです。

滞在中は基本午前9:00～午後3:30まで現地の英語の先生が実用的な英語を教えてください、現地でする言葉や英語での表現方法をわかりやすく教えてくださいました。先生が特に意識していたのは積極的に発言することでした。初めて学校に行き先生と二者面談したときから「Don't be shy!」とずっといわれ続けていて初めのうちは発言できないことが多かったのですが最後には自分から発言することを心掛けることができました。また昼休みにはグアム大学の生徒の方が毎回来てくれてコミュニケーションをとることができました。そのほかにもビーチデイやアイランドツアーなどのアクティビティもあり充実した毎日を送ることができました。韓国の留学生のかたと話す機会が多くあり英語で話す機会は意外と多かったように感じました。一緒に行った芝浦生とも今も仲良くすることができていて横のつながりも深まる機会となりました。

現地に行き大事だと感じたことはとにかく積極的に英語でコミュニケーションをとることです。二週間という短い期間だったので自分からいかなないとなかなか力が付きません。私が行ったのは場所が分からなかったら調べるよりも近くの人に道を聞くことです。そうすることで英語での会話しかできなくなるので力が付いたと思います。

海外に抵抗がある人でもグアムの語学研修は気軽に行けると思うのでぜひ行ってみたいと思います！



積極的に英語で会話することで、英語力、コミュニケーション能力が向上しました。

工学部 応用科学科 1年 土方 滉さん

### 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・  不可

派遣先：グアム UOG

夏休みに旅行に行きたいと思っていたときに、比較的安く海外へ行ける、語学研修グアムコースを見つけました。グアムのキレイな海や町並を、友達と楽しめたらいいなと思い申し込みました。また、英語圏での生活が楽しければ、英語の勉強のモチベーションになるかなという思いもありました。

スケジュールは主に平日の学校、休日のフリータイムに分けられます。学校は9時から15時、ホテルから直接バスを出してくれていたの、よほどのことがない限り、遅刻の心配はないと思います。授業はもちろん英語で行われました。スピーキングは、自分の意見をはっきりわかりやすく口にする、こと、リーディング、ライティングについては、グループワークで協力しながら課題を進めるといったことを求められました。先生がドーナツ等の軽食を持ってきてくれることが多く、日本との違いを感じました。現地の学生と交流する機会は、プログラムそのものの内には設けられておらず、自由時間に学生に話しかけに行くことが多かったです。休日のフリータイムは友達を集めて海、プールや飲食店をめぐりました。特に、海沿いのパンケーキとハンバーガーはおすすめです。

出発前には自分の英語力についてかなりの不安を抱えていましたが、現地についてからでも意外と日本語を目にすることが多かったです。特にホテルのスタッフさんが日本語を話せると知ったときの安心感はスゴかったです。一緒に参加する友達が急遽いけなくなって一人の状態に参加しましたが、プログラム中で新しい友達ができました。また、1年生のうち、自分のお粗末なTOEICスコアでもそれなりの額の奨学金がもらえます。不安なことがあっても大抵のことは何とかあります。とても貴重ないい体験であふれているので、あまり怖がりすぎず、語学研修グアムコースを楽しむことをオススメします。



毎日英語に接する生活が  
自分にとって刺激的な日々でした！

工学部 機械工学科 1年 小林大輝さん

### 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・  不可

派遣先： グアム UOG

私がUOGを選んだ理由は、英語を母国語としていて日本から近いこと、そして、私は海外に行ったことがなく海外での生活がやや不安であったため2週間のやや短めであるこのプログラムを選びました。

滞在期間中は午前3時間、午後2時間の授業がありました。現地の授業では特にSpeakingが重視されていてほぼ毎日発言する機会がありました。最初のほうはやや緊張しましたが、先生は私があんまりとか英語で話そうとしていると助け舟を出してくれたり、親身になって聞いてくれたので、安心して失敗を恐れず英語で話すことができました。UOGのプログラムにはビーチアクティビティやアイランドツアーなどグアムを楽しめるプログラムもありグアムを知ったり楽しむことができました。休日はUOGのプログラムに参加している友達とともに市内観光をしたほか、UOGで私たちの授業を担当してくれた先生が私たちを食事や観光に連れて行ってくれました。なかなか車がないと行くことが難しいところにも連れて行ってもらえたほか、現地を詳しく案内してもらえとても楽しかったです。グアムは非常に親日でありお店の看板やメニュー表には日本語が記載されているところも多いほか、日本人の人がタクシーやお店に来店した時には、簡単な日本語で話しかけられることもあり驚きました。現地の人は明るくフレンドリーであったので授業以外の時間もUOGの学生やスタッフとも英語で話したりすることができ、自分にとって刺激的な毎日でした。

UOGでの留学は2週間という短いでしたが、私にとって非常に濃くて充実した時間となりました。私は英語で誰かとコミュニケーションをとることや聴く/話すという力を伸ばすことができましたと感じました。さらに他学科の友人を作ることができたほか、私はUOGで出会った現地の学生と仲良くなり連絡先を交換したほか日本に戻ってきてからも連絡をとるなど交友関係が広がりました。私は帰国後さらに英語の力を伸ばして来年度以降さらにレベルアップしたSITの留学プログラムに参加したいと考えています。

人生で初の海外で不安がたくさんあったがとても良い経験になった！

工学部 材料工学科 1年 永井 希空さん



### 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・  不可

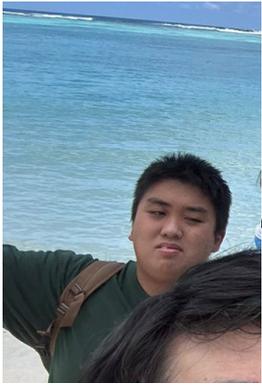
派遣先：グアム・UOG大学

私が語学研修に参加しようと思った理由は、海外に行ってみたいなと思ったからです。海外にいままで行ったことがなかったので申し込みの時から不安でした。しかし、実際行ってみるとすごく良い経験になりました。今まで習っていた英語が実際、現地の方や英語を話す方たちに通じたという実感がとてもうれしかったです。はじめは、話を聞くだけで精一杯で受け答えがうまくできなかったけれどだんだん相槌をうったりリアクションが取れるようになってうれしかったです。

グアムは日本の暑さとは違く、汗が出る暑さというよりは日差しが強かったです。そして、大学の中やショッピングモール、バスの中はびっくりするくらいエアコンが効いて寒かったです。

大学の授業は、先生がグアムで有名な食べ物を持ってきてそれを食べて英語で感想を言ったり、グアムの新聞を読みグループで話し合ったり、スティックダンスを習ったりいろいろな経験ができました。

初めての海外でたくさんの不安があったけれど、すごくよい夏の思い出になったし、一緒に行ったメンバーと友達になり一緒にいろんな場所へ行ったり遊んだり話したり仲良くなれてうれしかったです。



グアムの方々は非常に優しく初めての  
方々には非常にお勧めです。

工学部 電気工学科 1年 亀田 倭介さん

### 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・  不可

派遣先：アメリカ UOG

私は海外経験が少しでも多いほうが就職活動の際に有利になり、希望の会社に行きやすくなると考えたこと、海外に行ったがことはあるもののその際に現地の方々と思うように話せなかった苦い思い出があるので今回の語学研修に参加しました。どのプランがよいかを選定するにあたっては、やはり値段の安さが決定打となりました。グアムはそのほかのアメリカのプランと比べて最も安く、また東南アジア諸国のプランと比べても遜色のないレベルで安いです。

続いてグアムの良いところを述べていこうと思います。まずは現地の人たちが非常に優しいことです。現地の人たちは非常に優しい方が多く、困っていることがあると現地の人たちが助けてくれます。現地の人がいわく高校のころに選択する第二外国語で日本語を選ぶ人が多く困っていることがあると日本語で対応してくれることも結構あります。特に大学の先生は非常に優しく、BBQを語学研修に言った生徒全員におごっていただいたり、語学研修で知り合った先輩方と一緒に、最終日に飛行機が出発するまでの間、島内観光につれて行っていただいたり非常に良い思い出をさせていただきました。

続いて、きれいな海です。グアムは日本同様の島ですが、東京湾などと違い、四方を大変きれいな海に囲まれています。グアム大学からは大変きれいなオーシャンビューを堪能することができますし、ホテルから行くことのできるグアムの中心であるタモンではビーチに入ることができたり、料金はかかりますがほかのプールのホテルに入ることができたりします。日本とは違った文化や習慣を体験したいという方々には非常におすすめの語学研修です。



## 英語学習のみならず、 充実したアクティビティも魅力

デザイン工学部 デザイン工学科 2年 岡本鷹嬉さん

### 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・  不可

派遣先： グアム・UOG

私が今回語学研修の渡航先にグアム大学を選んだのは、英語学習以外にもグアムならではのアクティビティが充実している点や、飛行機の時間や時差が少ない点、料金が他と比べて比較的安い点などである。

現地では、午前3時間午後2時間で授業が行われた。自分の考えや体験を英語で話したり、グループで協力して課題に取り組む力などを養うことができた。また、現地の留学生との交流もあった。先述の通りアクティビティも充実しており、ビーチで泳いだり、アイランドツアーでグアムの名所を見に行ったり、夜市に行ったりと、現地の雰囲気を感じることができた。休日はマイクロネシアモールやタモン地区へバスで行き、買い物などを楽しむことができた。

私は今回の語学研修で多くのことを学び、視野を広げることができたと思う。また、一緒に参加した芝浦の学生とも現地で仲良くなり、学年や学部を超えた繋がりもできた。単純な英語力の向上だけでなく、異文化体験や新しい人との出会いなどが語学研修の魅力の一つであると思う。今後はより長期の留学やグローバルPBLへの参加も視野に入れたい。

初めての海外、英語の重要性を改めて実感  
することができました。

デザイン工学部デザイン工学科2年 野吹 悠介さん



### 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・  不可

派遣先：グアム UOG

日本での英語の授業はTOEIC対策がメインとなっていて、なかなかスピーキングに焦点が当たることはありませんでした。TOEICでは測ることのできないスピーキングを伸ばしたい、また現地の英語や文化に触れてみたいと思い、今回の語学研修に参加しようと思いました。

授業は朝9時からお昼休憩を挟んで夕方3時頃まででした。授業は現地の英語話者の方が担当してくださりました。リスニング、スピーキング、ライティングの全てに焦点が当たり、グループで作業することも多くありました。英語で相手に伝えることは難しかったです。スピーキングを鍛える良い機会になったと感じます。また、アドベンチャープログラムということもあり、ビーチへ行ったり現地の伝統的な料理を食べたりと、グアムの文化に触れる機会が多くありました。初めて海外に行く私としてはこうした経験もとても貴重なものになりました。

最初は不安なことが多くありましたが、日本人観光客が多いこともあり、日々の買い物やレストランに行くなどは拙い英語でもくみ取ってくれるため大丈夫でした。しかし、聞き取れないこともしばしばありました。グローバル化が進む今、英語は必要なスキルです。自分の現在の能力不足を実感し、もっと正確に聞きとり、咄嗟に返事が返せるようになりたいと思い、これが今の英語学習へのモチベーションになっています。

このプログラムは初めての語学研修や私のような初めて海外に行く人にも適しています。語学研修はグローバルPBLや本格的な留学等への第一歩です。英語学習のモチベーションアップ、現地の英語や文化に触れてみたい、海外に行ってみてみたいなど、少しでも興味があれば行ってみることをお勧めします。



海外経験は浅くとも、楽しい2週間でした。  
語学研修の経験が学習意欲の向上に  
繋がっています！

建築学部 建築学科 3年 新村 太洋さん

### 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・  不可

派遣先： グアム・UOG

常日頃自身の英語力の無さを感じていつつも継続的な学習が出来ずにいたため、思い切って自分を英語主体の環境に置こうと考え、語学研修への参加を決意しました。私の代はコロナ禍によって語学研修の機会が少なく、今回スケジュールが合った事も語学研修参加を踏み切る理由となりました。

自身の英語力の乏しさから、今回の語学研修も行く前までは不安を覚えていました。ただ、いざ行ってみると共に行ったメンバーや研修先の先生、現地の方々に恵まれ、貴重な経験を得ることが出来たと感じています。最も印象的だったのは現地の方々との交流で、最終日にはお知り合いになった方々と日程最後の観光に行くことが出来ました。

私は今回が2回目の海外経験でしたが、今回の経験で違う文化・社会の中で生活することが出来たため、英語の学習だけではなく建築を学ぶ人間としても、この語学研修がより広い視野を持つきっかけになったと感じています。

この語学研修で得られたものは多くもっと早く参加しておけばと後悔しましたが、今回の経験を今後活かしていけるよう、英語学習や更に発展的なプログラムへの参加など自分の行動を考えていこうと思っています。



文化の違う人たちと交流することの楽しさを  
知ることができました。

建築学部 建築学科 3年 加藤 柚奈さん

### 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・  不可

派遣先：グアム・UOG

二週間海外に行くという経験は社会人になってしまうと簡単にはできないと思い今回語学研修に参加することを決めました。英語が苦手なことを英語で行うのは私にとっては難しいと感じたので語学研修を選択し、その中でもUOGのプログラムを選択しました。

UOGのプログラムは平日は基本プログラムに参加している芝浦工業大学生向けの英語の授業を全員で受けました。メインはスピーキングの授業で、そのほかにもグループに分かれてリーディングの問題を解いたり物語を読んで絵にかいて説明したり英語が苦手でも参加しやすい授業でした。また、プログラムの中にbeach dayとisland tourが学校のプログラムとしてあり、一日海で遊べる日があったり、グアムのいろいろな場所に連れて行ってもらえる日がありました。そのため英語を学ぶだけでなく日本ではできない経験を沢山することができました。韓国からきた留学生と一緒にレクリエーションをする日があり韓国人の友達を作ることもしました。英語が母国語ではない同士で簡単な英語やジェスチャーを使いながらコミュニケーションをとるのは新鮮でとても楽しかったです。

三年生での参加だったこともあり行く前は不安に思うことも多かったです。いろいろな経験をすることができたり文化の違う人たちと交流することができたことはもちろん、他学部、他学年の友達ができただけでも嬉しかったです。海外の人と英語で話すことの楽しさを知ることができたので、今後もっとその機会を作っていけたらいいなと思います。

積極的に現地の人々に話しかけたりおすすめのことを聞いてトライすることで、英語勉強のモチベーションと自信が大きく伸びました！！

工学部 情報工学科 2年 荻野 新さん



### 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・  不可

派遣先： グアム UOG

もともと春のグローバルPBLに参加するための英語の入り口として、また長い間英語をしゃべったことがなかったため二週間とハードルの低いグアム大学のプログラムを選択しました。

滞在期間のうち平日は午前と午後に現地の先生との会話や体験を通しての感想の発表などを行いました。具体的には体験したことを自分で作文して発表したり、生徒同士で文章を読み要約することなどをしました。また先生がいろいろな食べ物を食べさせてくれ、それを食レポ(?)するなど、楽しみながら英語を使うことにチャレンジできる内容でした。

昼食時には韓国の大学から同じように勉強に来た学生とも話すことができました。お互いに母国語ではないので試行錯誤しながらコミュニケーションをとっていました。午後にはアクティビティを通してもっとコミュニケーションをとり、友達になりました。今でもインスタのDMで話しています！

休日にはプログラムでできた新しい友達と海に行ったりアウトレットへ行ったりしました。アウトレットではまさかの韓国の友達と再会など、思っていないサプライズもありました。またグアムはリゾート地ということもあり、かなり日本語が通じてしまいます。友達と日本語でしゃべっていると、店員さんが日本語でしゃべりかけてくれることもありました。なので初心者の方も安心なプログラムではありますが、自分からしゃべりにいかないと英語をあまり話さずに終わってしまうプログラムでもあると思いました。

参加を考えている皆さん、頑張って充実した体験をしてください！！



英語を実際に使ってみることで  
自分の現在地が知れ自信が持てました！

工学部 電子工学科 2年 稲田 凌佑さん

### 参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：  可 ・  不可

派遣先： グアム・UOG

海外経験したいけど学力が足りないかもって人に勧めたくなるような2週間だったかなと思います。グアム自体が観光都市であるので町を歩くと現地人より観光で訪れている方が多いです。スリなど海外で注意すべき事柄の心配が他の都市よりも少ないように感じました。観光都市なので様々なところで日本語の説明文を見かけます。基本的には大学にいる間は英語の頭、休みの日は日本語の頭くらい割り切っていました。

授業は担当教師が一人で行います。午前2時間、午後2時間で1日計4時間英語を学びます。先生は日本での滞在歴があるそうですが日本語は通じません。一度日本語を教えたときの反応でわかりました。先生の英語はとても聞きやすかったです感情や身振り手振りが多いことほもちろんですがなにより我々にわかりやすいよう聞き取りやすいスピードで難しい単語を使わずにしゃべっていました。先生がもっとも重視していたのがしゃべること、思ったことや感じたことを英語としてアウトプットさせることです。授業は大体雑談で始まります。「あなたは昨日何を食べた？」「週末はなにをしたの？」などここに聞いてきます。返すのは短文でよく単語1つでも答えられれば褒めてくれます。英語で考えてしゃべってみることの大事さとそのために必要な英語が中2くらいだな～と実感し少しずつ自身が付きました。現地の新聞を読んだり現地の歴が長い先生からグアムの歴史を学んだり授業内容は様々で楽しかったです。

一番楽しいのは観光でしょう。お休みが3日と観光ツアーが半日、ビーチデイがあります。海では景色、珊瑚、サカナなど日焼け対策をきちんとすれば一日あきないくらい魅力的です。ショッピングやご飯を楽しむのもいいと思います。ファイアーショーはとてもよかったです。現地の歴史的な衣装、歌、ダンス一機に見れます。パフォーマーが愉快的な方ばかりなのでエンターテインメントとしてかなり面白いです。

物価が高いこと、冷房が効きすぎていて長袖が必要なことだけご注意いただければ1回目の渡航、gPBLの準備なんかによいと思います。

工学部 電子工学科 2年 稲田 凌佑さん

